



こさがわちょう

第126号

平成28年8月1日

議会だより

編集発行

和歌山県

古座川町議会

TEL 0735-72-3410

FAX 0735-72-1858



高池上部の獅子舞（池野山 八坂神社）

平成28年6月 定例会（6月21日～27日）

補正予算、条例改正 2～3ページ

一般質問に7議員 4～11ページ

新人議員の抱負 12ページ

新議会構成、編集委員会より 13～14ページ

28年度補正予算・条例改正などを審議

6月定例会は、6月21日から27日までの7日間開催し、執行部より補正予算8件、条例関係5件、人事案件1件、報告2件、計16件が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。
主な議案について要約して掲載しています。



舗装予定の川口公営住宅周辺

民生費

問 串本町上野山に建設予定の児童発達支援施設

答 全体事業で1億563万円で国、県で補助

設「通園らっこ」への補助金135万円とあるが、全体の事業費は。

金をいただいで、串本町は1350万円の補助をおこなう。

一般会計補正予算(第1号) 公営住宅周辺整備工事など

5億4732万円を可決

衛生費

問

斎場施設周辺の舗装がかなり傷んでいる。維持管理は、どうなっているのか。

答

斎場に行くまでのところは、問題はないと思うが、その他のところは現場を確認して検討する。

土木費

問

川口の公営住宅周辺整備工事で、コンクリート舗装については地元業者に発注すべきではないか。

へき地 診療所会計

問

三尾川診療所で、お薬手帳を発行する医療事務ソフトを購入する

答

県道横のアスファルト舗装工事については舗装業者に発注するが、それ以外は町内業者で発注する予定である。

答

既に明神診療所に入っているソフトを小川田川診療所に持ち運びができるため、新たに購入しなくてもよい。



三尾川診療所

ための備品購入費16万2000円、保守委託料3万3000円を計上している。

小川、田川の診療所分がないのはなぜか。



建設中の七川総合センター(仮称) (下露)

条例改正

手数料徴収条例の一部を改正する

簡易水道の開栓、閉栓手数料1栓1件につき750円を徴収するもの。
 開閉栓手数料は上水

道の高池地区に合わせることのだが、簡易水道は地元負担もあり状況が違うと思う。

開閉栓やメーターの取り外し等の手数料で、常時使っている人にはほとんど影響がない。この作業は経費が2000円以上かかるが高池では管理している串本町が750円でおこなうので、当町も7

古座川町へき地保育所設置条例の一部を改正する条例

50円でおこなう。

3人目以降の保育料は、年齢制限、所得制限なく無償にするもの。

古座川町介護保険条例の一部を改正する条例

介護認定審査委員の任期を2年から3年に改正するもの。

人事案件

教育委員に

嶋原和夫氏

教育委員、嶋原和夫氏の任期が満了となり、引き続き同氏を任命したいとの提案に同意。

嶋原和夫氏

昭和26年生

住所は明神

任期は4年

一般会計補正予算(第1号) 歳出の主なもの

総務費		
財産管理費	一般管理備品(七川総合センター(仮称)の机、イスなど)	357万円
民生費		
社会福祉総務費	児童発達支援事業補助金	135万円
衛生費		
環境衛生費	明神排水路整備工事(下中地区)	50万円
農林水産業費		
農地費	小規模土地改良工事(楠、西川地区)	700万円
林業振興費	森林整備地域活動支援交付金事業補助金(三尾川の小節川地区)	312万円
治山事業費	防災対策治山工事(高池上部地区)	900万円
土木費		
住宅建設費	公営住宅周辺整備工事(川口地区)	700万円
教育費		
社会教育総務費	ハンドベル交流事業補助金	117万円
予備費		
予備費	予備費	4億9,392万円

一般質問

みんなの願いを町政に

7議員の質問事項は、次のとおりです

矢本 和久 議員 (5ページ)

- ・今回の町長選挙について
- ・所信表明について
- ・政治姿勢について

谷 久司 議員 (9ページ)

- ・西前町長の政治姿勢について
- ・「西前けいいちの政策必ずやります」について

坂本 卓巳 議員 (6ページ)

- ・防災対策の強化について
- ・奨学金貸与の見直しについて

新屋 常夫 議員 (10ページ)

- ・行政の姿勢について
- ・危機管理のため、副町長を置くことを考えていることについて
- ・「ノーサイドを貫いていきたい」について
- ・町長の居住地について

大屋 一成 議員 (7ページ)

- ・生活支援対策について
- ・ふるさと納税について
- ・子育て支援、若者定住対策について
- ・遊具のある公園の整備について

日下 博規 議員 (11ページ)

- ・所信表明について
- ・子育て支援と若者の定住促進
- ・高齢者、障害者対策

宮本 進 議員 (8ページ)

- ・今後の行政運営について
- ・選挙公約について

一般質問とは

一般質問は、議員が町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について説明を求め所信をたえず、議員固有の権能として許されているものです。

質問したい議員は、自分の日常生活や考え方に基づき、町の抱える課題についてあらかじめ質問内容を通じておきます。

質問形式は古座川町議会では、質問回数が3回までと制限されている代わりに時間制限が無い、という方式と、一問一答で質問回数に制限はないけれども時間が70分と制限されている2つの方式があり、そのどちらかを議員が選ぶことができます。

議案に対する質疑は議題外にわたったり、自分の意見を言うことはできませんが、一般質問は提案したり自分の意見を言うことができます。

なお、議会だよりの原稿は、一人約1260字以内にまとめることになっているため、全ての質問内容が掲載されているとは限りません。

厳しい町長選挙の

結果をうけて

矢本 和久



今回42票差という、

町長選挙史上、まれにみる激戦を制し、3度目の挑戦で西前町長が誕生した。

激戦の選挙結果について、見解を聞きたい。

町長

投票率については、88・07%と前回とほぼ同じであるが、得票数については厳しい結果と聞いている。

これからの4年間、住民の皆様の声をしっかりと聞きながら、町民のための町政をやりたい。

所信表明について

高齢者、障害者対策の共同住宅等の整備について、どのような考えを持っているのか。

町長

特別養護老人ホーム等に入所する前の、比較的要介護度が低い高齢者が入所できるグループホーム等を考えていて、各地区への共同住宅設置等を考えている。

質問

人口減少の中、身の丈に合った予算措置が大事であるが、見解を聞きたい。

町長

施設にすぐに入れない方がたが入所できる中間施設的なものを考えているが、予算の伴う事なので協議しながら進めたい。

質問

休日の配食サービスについて、今日の献立はどのような食材で、どのような内容にするか等考えながら前向きに生きていこうとする方の自立を阻害するようなサービスではダメである。

町長

高齢者が自分で料理ができるようにすることも大事であるが、見解を聞きたい。

町長

モデル地区を作って、今やっている食事が老人にとって本当に良いものかどうか調査し、委託先の高瀬会とも協議をしながら進めたい。

子育て支援について

給食費の無料化について、考えを聞きたい。

町長

小学生の給食費の自

質問

己負担額は、一人一食約250円で全児童の一年間の給食費を無料化すると約440万円の町負担となるが、子育てを応援する町として、無料化を実施したい。

質問

医療費の無料化についての考えを聞きたい。

町長

子ども医療費については中学生まで無料化を実施しているが、高校生まで広げたい。

質問

何かを実施すれば、必ず良い面と悪い面が発生する。

無料化にすると、今まで病院に行っていない様な症状でも、今以上にいくようになる。

また、無料といっても医療費は、町、県、国の負担になり、無料化した分の財政赤字が膨らみ、将来的にはそのツケを子供たちが払うことになる。

実施するなど言っているのでは無く、負の部分も考えながら進め

てもらいたい。

町長

町づくり若いうちから必要であり、子育て世代に対する支援策として、ご理解してもらいたい。

生活支援について

シルバー人材派遣事業所の設置について、どのような事業所を考えているのか。

町長

社協でも、地域たすけあいサービスを実施しているが、内容を拡大する方向で、社協と協議しながら進めたい。

政治姿勢について

公正・公平な町の実現とあるが、今までに、

不公正、不公平な事実があったのか。

どの様な事があり、この様な発言になったのか。

町長

申し上げればきりが無いが、この場では、私の信条ということでは理解してほしい。

質問

自主財源が約2億円しか無い中で、事業の見直しをおこなうとあるが、どの様な見直しを考えているのか。

町長

暫定予算ではなく、年度内の予算が決まっているので、本年度は予算の伴わない、環境保全の条例制定等を含めて考えていきたい。

(この文章は本人がまとめたものです)



町長室入口

防災対策の再強化を

早急にせよ

坂本 卓巳



地の関係や、住民の理解の得られた力所があれば、検討を始めたい。

質問

新聞発表によると、津波避難困難地域に入っている高池下部区に避難タワーの整備を話されているが、県からは避難タワーの整備は、今のところ難しいように聞いている。補助金等がなくても整備する予定はあるのか。

町長の所信表明によると、避難場所、避難路、通信手段の再点検の整備については今の避難路整備をやり直すのか、新しく避難路の整備を考えているのか、具体的な内容を聞きたい。

町長

自主防災会が事業主体となっておこなっていた、だいたいの避難路については、自主防災から要望があれば積極的な支援整備に努めていきたい。

新しい避難路については、地元や自主防災からの要望を基本に用

質問

避難場所となっている複合センターに、足の不自由な方が、階段があるため避難しにくく、また、老人会の食事会でも複合センターが使

われているが、2階に上がるのが大変だと聞いている。そこで椅子式階段昇降機の整備が出来ないか。

町長

私も現場をよく知っている。あそこを利用して、あそこを本当に足の不自由な人は2階へ上がるのは非常に厳しいと思うので、ぜひ前向きに考えていきたい。

質問

県においては2019年末までに県内全域に自主防災組織を組織化して、稼働率100%を目指しているが、古座川町では自主防災組織が100%できると考えているか。

町長

当町においては、組織率50%余りを超過していると思う。

高齢者が多い町であるからスムーズにできるか疑問もあるが、いろんな訓練をしてできるだけ拡大していきたいと考えている。

質問

避難実績のある避難所に簡易ベッドというか、保健福祉センター

にあるような長椅子などを置き、快適に避難できるように出来ないか。

町長

必要に応じてベッドなどを、高池以外にも考えていきたいし、避難場所の情報がかかるようにテレビを据えるとか必要であろうかと思うので検討課題にしたい。

質問

県においても非常招集訓練等を実施しているが、町外から通勤されている職員も多い当町でも非常招集訓練を実施する考えはあるか。

町長

悪いことではないので訓練を考えてみたい。

奨学金の増額の考えは

現在月額3万円の貸与をおこなっているが、いくらに考えているのか。

町長

大学進学には多くの費用が必要となる現状を考慮し、子育てを応

援するための増額を、また、国でも給付型奨学金の創設を検討しているように、町としても前向きに検討していきたい。

(この文章は本人がまとめたものです)



椅子式階段昇降機 (ぼたん荘)

県下一住みやすい

町をめざせ

大屋 一成



子育て支援

町が目標としている「県下一子育てしやすい町」にするためには、経済的な負担を軽減すべくであり、以前から小学生の給食費の無料化や高校までの医療費の無料、多子世帯の3子以降の子どもの保育料の無料等訴えてきたが、町長の考えは。

町長

私も子育て支援に力を入れていきたいと考えていて、小学生を対象にした給食費の無料化や高校までの医療費の無料化、保育料の軽

減措置は拡大されているが、さらに子育てしやすい町となるように負担軽減を図っていき

27年1月のこども議

遊具のある公園



田辺市の新庄公園

会で、2人の議員からアスレチック、遊具のある公園をつくってほしいとの質問があり、また多くの子育て世帯の方も希望している事である。

町長

自然公園を有効利用してといつても、子どもが遊べるような場所ではなからうかと思う。遊具等を使って遊べる公園等について、一度話し合う機会を持ち、検討したい。

ふるさと納税

ふるさと納税の特産品を贈る取り組みをして、成果を上げている自治体も多い。

町のPRや産業の振興につながり、寄付してくれた方を観光に呼び込む等、ふるさと納税での「縁」を活用し、町の発展につなげるべきではないか。

町長

自主財源が少ない当町において、いかに財源を求めてひも付きで

はない事業を展開していくかは重要なことであり、今までの方向性を改めて考え直してみたい。

町長

またこの事を、ふるさとづくり基金活用委員会へ提案していき

飲料水施設

奥地へ行けば1軒、2軒で飲料水用の黒パイプを長い区間引張って、雨のたびに取水口の掃除等、管理するのが困難な状況になってきている。

町が水道業者と維持管理について話し合い対応できないか。

町長

私も町内を十分回っていて、ご指摘のように高齢者が多く、維持管理が非常に厳しい現状を目の当たりにしている。年次的に計画をつくる等に対応していきたいと思

ふるさとバス

車を所有していない、また免許を返した高齢者の方も多くなっている。

ふるさとバスで、ものの医療機関や買い物にきたが、帰りの便が2時間以上待つ場合もある。バスを増便して、利便性の良い交通体系にできないか。

町長

バスを利用している人には、本当に必要なことと思う。スクールバスとの関連性も含めて、何とかもう1便入れられないか協議していきたい。(この文章は本人がまとめたものです)



今後の

行政運営はいかに

宮本 進



先の議員の質問にもあつたように、三度目の正直で42票差という厳しい選挙を戦われ、町長に当選されました。その8年間のいろいろな思いもあると思います。

そこで、所信表明もありましたわけですが、今後の4年間、どのような姿勢で行財政を運営し、この古座川町を運営されていくのか、町長にご見解を伺います。

平成28年6月5日執行 古座川町長選挙開票結果について

平成28年6月5日執行 古座川町長選挙開票結果

みついし 公二	131票
西前 啓市	1055票
たけだ 丈夫	1013票

したが、この発言に対してどのように考えているのですか。

町長 平成28年度は財政上あまり余裕がないように受け止めてございます。

しかし、財政の運営は、経費の伴わないもの、例えば環境保全条例を整備するなど、できるところから対応してまいりたいというよ

うに考えてございます。また、翌年度からは、町民の皆様方と約束してまいりました事項等について、できることから実施をしてまい

りたいというふうに考えてございます。そして、前回の選挙時の発言の中でということでございますけれども、議員の指摘のとおりに前回の選挙時において発言をいたしました。しかし、今回は公約からその部分を削除しております。除いてございますが、ご質問にありますよう

西前けいいちの政策 第2号

1) 働き甲斐のある職場(役場)の環境づくりを進めます

- 1) 武田町政の8年間で、16名(1名、社会福祉協議会職員)の早期退職者が出ている。いかに職場環境が悪いかを物語っている。
- 2) 職員の能力向上のための研修も必要だが、この現状が続けば職員の士気が低下し、不利益を被るのは、町民であることから町民のために働ける職場づくりを進めます。

2) 在宅での寝たきり老人の介護手当の見直しを行います。



質問 町長は、今の和歌山県選出の国会議員さんにお願ひして予算を取ってくるということを充分考えておりますか。

町長 これから4年間運営をしていく上で、いろ

宮本 最後は私のことですが、任期中に私が病気になる、公務出張や議会中にお世話になったこと、ありがとうございました。

町長 (この文章は本人がまとめたものです)

後援会活動の

チラシについて

谷 久司



後援会からも何の苦情も来ていませんので何も問題は無いと理解しています。

質問

町長、苦情が来てなければ、なぜこういうものを利用したのですか。

町長

前任者の足を引っ張るとかの気持ちは持っていないませんが、事実を事実として多くの方に知ってもらいたいという思いから出したわけですね。

質問

農業用倉庫や住宅の問題は、執行部に確かめた上でチラシに書くべきではなかったでしょうか。

町長

川口の住宅の件も開示請求した内容に基づいて掲載していますので、ご理解頂きたいと



古座川町役場庁舎

思います。
質問
町長が後4年間行政を担当していく中で、

そのような事を開示請求で引つ張りだされ、バンバン突かれたら、町長、どう思いますか。
町長
難しい質問ですが、私もこれから4年間執行していく上において、議員の皆様方と住民の納得のゆくような仕事をしたいと思

います。
質問
退職職員の退職理由について半数は確認して後はしていない事実が分かりましたが、色々な退職理由が有るわけですから、数字で書くにはきちんとして調査するべきでなかったですか。
町長
8年間に16人も退職している事が異常と言っているわけです。

流出を止めるべきと考えるが、町長の考え方は如何ですか。
町長
その話は谷議員と共有出来ると思います。
質問
最後に町長は今回の選挙で本当に薄水を踏む思いで当選されたと思います。町長の指針としておられる「町民全体平等」の部分、町民目線で判断しながら付託された4年間真剣に町民と向き合って行政を進めて頂きたい。その事についてお答え頂きたい。
町長
まさにそのとおりだと思います。向こう4年間公約させてもらったように住民の声を素直に受けて町民の為に町政を必ずやらせてもらいたいというふうを考えています。
(この文章は本人がまとめたものです)

質問
「古座中学校の避難路については入り口の橋の部分が急であり曲がりにくい。自動車での進入はスムーズにはいかず早急な改修が必要だ」との事はチラシにする前に理解していましたが。
町長
浄化槽の問題とか今は聞いていますが、皆様方の力を借りて改修していきたいと考えています。
質問
一般の住宅地として確保しておき、職員にも提供して職員の町外

町長、苦情が来てなければ、なぜこういうものを利用したのですか。
町長
前任者の足を引っ張るとかの気持ちは持っていないませんが、事実を事実として多くの方に知ってもらいたいという思いから出したわけですね。
質問
農業用倉庫や住宅の問題は、執行部に確かめた上でチラシに書くべきではなかったでしょうか。
町長
川口の住宅の件も開示請求した内容に基づいて掲載していますので、ご理解頂きたいと

農業倉庫に100万円支出されているという事について、書類で確認したと答弁されていますが。
町長
確認しましたら100万円は確かに出ていますので、事実確認は出来ています。
質問
あの災害は激甚災害の指定を受けて国の基準で判定されています。ただ文書だけの確認の中でこういう「選挙用チラシ」に利用されたのは如何なものか。
町長
チラシを出したのは事実です。住民の方、

西前町長の 政策を問う

新屋 常夫



です。町の負担は440万円となります。

医療費の無料化は本町では、平成24年8月より町内の中学生まで町費で全額補助するもので、診療費のほか、入院費や食事療養費も含んでいます。

所信表明で述べた要旨では、高校生までとするものです。

質問 「高齢者、障害者の方への福祉、介護をしっかりとやります」を問います。

町長 比較的に要介護度が低い高齢者からでも入所できるグループホーム等が適切な施設じゃないかと考えています。整備は関係機関や介護保険事業者と協議した上での検討が必要で

です。町の負担は440万円となります。医療費の無料化は本町では、平成24年8月より町内の中学生まで町費で全額補助するもので、診療費のほか、入院費や食事療養費も含んでいます。所信表明で述べた要旨では、高校生までとするものです。

「高齢者、障害者の方への福祉、介護をしっかりとやります」を問います。

町民各位から新町長に聞いてほしいということでありますので、質問させて頂きます。「若い人たちの子育て支援をしっかりとやります」について。

保育料の負担軽減については、国の法令改正では所得階層の低い世帯に対して2人目半額、3人目無料の制度等軽減措置は拡大されていますが、本町はさらに子育てのしやすい町となるよう負担軽減を図っていきたくと考えています。

給食費の無料化は、小学生は無料にしたい

質問

「町外の病院へ入院した時に発生する室料差額の負担軽減」について。

町長

串本町民が入院すると個室で50000円。当町民は21600円高くなります。

2人部屋の場合は27000円で、当町民は32400円。

1カ月入院すると個室で6万円以上の差額が出て総額で20万円以上になり、実態を見て

も国民年金受給者が多くいる当町はこの差額を無料化したいと思っています。

質問 非常にありがたいこととです。

しかし、給食費、保育料、医療費の無料化など、町民にとっては無料化はありがたいことなのですが、何年、何十年持続できるか。子や孫の世代で厳しい町財政にならないよう慎重に検討して頂きたいと思います。

次に「町営住宅の改修」について。

町長

平成24年度に策定した公営住宅長寿命化計画は、5年ごとに計画を見直しています。

27年度で明神団地、28年度は宮の上団地の改修を予定しています。30年度には氷山団地の改修も計画しています。

質問

住宅を建築した時と現在では生活環境が変わっています。若い人を呼び込むた



めには、まずトイレの改修を急がなければなりませんと思います。

町長

それを改修することによって若い家族も利用していただけます。水洗にするところによって健康管理も良くなると思います。

ぜひ研究して、43戸の町営住宅の調査を進めます。

質問

「危機管理のため副町長を置く」と報道されていますが。

町長

危機管理にも力を入れたいので、遠からず機会を見て誰かになつてもらいたいと思っています。

(この文章は本人がまとめたものです)

くしもと町立病院（串本町）



思い切った子育て

支援をおこなえ

日下 博規



いる。

将来的には無料化まで踏み込む考えがあるのか。

また、表明されたこと以外について、例えば出産祝い金などの考えはあるのか。

町長

当町の保育料は郡内でも低く設定されているが、さらに子育てしやすい町となるよう、無料化についても検討する。

質問

奨学金返納規程の見直しについて

西目屋村営住宅（青森県）



て、内容は。

町長

古座川町への定住を条件にして、返納規程を緩和したいと考えている。

質問

若者定住促進条例をつくり、

① 入居に所得制限がなく、3LDKで2

万円ぐらいの低廉な家賃の住宅をつくること。

② 住宅建設資金の貸し付け事業をおこなうこと。

③ 住宅建設に対し300万円ぐらいの補助金制度をつくること。

などを提案してきたが、これらについて町長の見解を問う。

町長

住宅そのものをつくるより、宅地を分譲するような形のほうがいいと考えている。空き家対策も含めてやっていきたい。

高齢者・障害者が

住みやすい町にせよ



円の費用が見込まれており、全国的にも導入が進んでいない状況だが、今後の検討課題としたい。

質問

4月より障害者差別解消法が施行されている。

「手話言語条例」の制定が必要ではないか。

町長

趣旨は理解できるが、条例の制定については具体的な行政窓口の対応や、住民への普及など検討課題がある。

県や関係機関と協議

しながら検討したい。（この文章は本人がまとめたものです）

檜原村のモノレール（東京都）



これは以前、瀧口議員が提案されたものが、福祉モノレールを設置する考えはないか。

町長

小規模な機種で1基200万円、車いす対応となると800万円近い設備費と

なり、導入は困難というのが担当課の意見だが、一度これを検討したい。

質問

脳卒中、胃がん、心筋梗塞、糖尿病、メタボリックシンドロームなどへの対策として、「在宅健康管理システム」の整備が必要だと考えるが。

町長

システム構築費用として数千万円、維持管理費として年間数百万



西会津町の健康システム（福島県）

新議員の抱負

山を元気に、

まち、人も元気に

洞 佳和(相瀬)



今回多くの皆さんのご支持を得て当選をさせていただきます。ありがとうございます。

「戦争に命がけて反対したのが共産党」と知り迷うことなく入党をしました。21歳の時です。共産党員としての半生は正しかったと確信をしています。

私は、広く町民の皆さんの声を聴こうと全ての集落で懇談会を開き、アンケートも実施

しました。足かけ4年かかりました。

「国保税や介護保険料の負担が重すぎる」「子育て支援に力を入れてほしい」等多くの意見を伺いました。

「あなたの声をまっすぐ町政に」をモットーに毎議会発信し、「古座川民報」を通じて結果をご報告します。

公約実現に向けて全力で頑張る決意でございます。今後ともよろしくお願ひします。

活気ある町づくり

を目指して

中田 善和(西川)



この度は皆様方の温かいご支援により当選させて頂き心より感謝申し上げます。

私は「ふるさとを取り戻す」をスローガンに、町村合併当時の活気ある町づくりを目指します。

ふるさとを維持するためには、子供を産み育てる世代の定着が欠かせません。

3人でも5人でも雇用が確保できれば、将

来への礎となります。

また、高齢化社会に対応する福祉、歴史と伝統を大事にする教育にも力を注いでゆく所存です。

何分、新人で不明な所が多々あると思いますが、皆様のご指導を頂きながら職務に励んでまいります。

どうぞよろしくお願ひ致します。

持続可能な

集落づくり

橋本 尚視(高池)



このたび多くの皆様方の御支持をいただき、古座川町議会議員に当選することができました。

現在、町内どの地域

た。有難うございました。心から感謝申し上げます。

私の活動のスローガンは「新しい地域づくりへの挑戦」であり、特に「持続可能な集落づくり」を目指して取り組んでゆきたいと思

に行っても、草刈り等の清掃活動や祭りの維持継承に苦勞している現状を目の当たりにします。

今は、Uターン、Iターンの人たちの力を借りなければ地域再生は厳しい状況であることは、誰もが感じて

ることではないでしょうか。

「地域創生」、この事業を活用して、新しい事業や制度を提案してゆきたいと考えます。

皆様の声が反映する

町政を目指して

淡佐口幸男(池野山)



この度は皆様の温かいご支援のもと、町議会へ送り込んで頂き有難うございます。新町

議会議員としての役割を果たしていく事への重責を感じております。

当町は、過疎化対策、農林業対策、観光対策、高齢者への福祉対策等多くの課題を抱えています。

私は、社会福祉協議

特に高齢者への福祉対策の充実、発展に力を傾注します。

多くの課題を解決していくに当たり、皆様のご意見やご要望などを積極的に聞き、皆様の声を町政へ反映

させていただきますので宜しくお願い致します。

新しい議会がスタート

7月5日、第2回臨時会（一般選挙後の初議会）が開かれ、正・副議長の選挙、各常任委員、その他の委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙、監査委員（議会選出）の選任等が行われました。このページと次のページで、新しい議会構成をお知らせします。（議員は敬称略）

議長 大屋 一成
副議長 坂本 卓巳

正副議長の選挙は投票によりおこない、選挙の結果、議長は大屋一成が、副議長には坂本卓巳が当選しました。いずれも初当選です。



大屋 一成 60（月野瀬） 坂本 卓巳 59（高池）



副議長、議会運営委員長などを歴任

監査委員

橋本 尚視

議員の任期満了に伴う議会選出の監査委員に、橋本尚視を選任することに満場一致で同意しました。

議席番号決定

議会を傍聴したことのある方ならご存じのことと思いますが、議員には議場での指定席

前進あるのみ

議長 大屋 一成

7月の臨時議会において、多数の支持をいただき、町政60周年の年に60歳の私が第17代議長をすることになり身の引き締まる思いです。

我われ議員は、町の意思を決定する重大な職責を持っています。真摯な討論がおこなわれるよう、公正でスムーズな議会運



営を目指し頑張ります。今後とも皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

があり、会議では「何番」という声が響き渡ります。

この議席番号は、古座川町では、初会議の前に全議員によるくじ引きで決めていきます。その後、議長選挙の結果、議長になった議員が4番に入るといふ申し合わせがあります。今回の議席番号（議場内では議員番号とも言います）は、次のように決まりました。

- 1番 洞 佳和
 - 2番 佃 奈津代
 - 3番 谷 久司
 - 4番 大屋 一成
 - 5番 矢本 和久
 - 6番 坂本 卓巳
 - 7番 中田 善和
 - 8番 瀧口 定延
 - 9番 橋本 尚視
 - 10番 淡佐口 幸男
- 議場の会議では、議員は発言の際、挙手のうえ「議長、何番」と言うのが決まっています。なお、次ページの委員名簿で、正副委員長の後の委員名は、この番号順で掲載しています。

代表監査委員

淡佐口正晴氏

長らく代表監査委員を務めてくださったいた上野泰義氏が、一身上の都合で勇退されました。

この臨時会で、後任の代表監査委員に、淡佐口正晴氏を選任することに満場一致で同意しました。

淡佐口 正晴 氏
昭和30年生
住所は池野山
任期は4年



委員会等の 新議会構成

常任委員会

総務委員会は、社会福祉、環境衛生、消防、財務、教育などを所管し、産業建設委員会は、農林水産、商工観光、建設などを所管します。議会運営委員会は、

議会の会期日程など議会運営に関する事を所掌します。

総務常任委員会

委員長 佃 奈津代
副委員長 橋本 尚視
委員 洞 佳和
大屋 一成
中田 善和
瀧口 定延
淡佐口幸男



先進地視察中の産業建設常任委員会（昨年）

産業建設 常任委員会

委員長 谷 久司
副委員長 淡佐口幸男
委員 洞 佳和
矢本 和久
坂本 卓巳
中田 善和
橋本 尚視

議会運営委員会

委員長 瀧口 定延
副委員長 矢本 和久
委員 佃 奈津代
谷 久司
坂本 卓巳

議会だより 編集委員会

委員長 矢本 和久
副委員長 坂本 卓巳
委員 洞 佳和
中田 善和

一部事務組合議会とその選出議員

一部事務組合とは、2以上の市町村が、事務の一部を共同で処理するために設ける特別地方公共団体。

和歌山県後期 高齢者医療広域 連合議会議員

矢本 和久

串本町古座川町 衛生施設事務組 合議会議員

佃 奈津代
谷 久司
橋本 尚視

紀南環境広域施設 組合議会議員

大屋 一成
淡佐口幸男



議会だより編集委員会

編集委員会より

6月5日に任期満了に伴う町長選挙、町議会議員選挙が執行され、新町長、新議員が選出されました。

同時選挙の改選後なのに、6月定例会は、任期の関係で新町長と旧議員でおこなわれるという全国でも珍しい議会の中、最終日の一般質問は、新町長に集中質問する内容でした。この議会だよりも積み重ねること126号で、年4回の発行ですから30年以上もの歴史があり、先輩議員がどの様にすれば、理解し易く、読み易い紙面になるか、色いろと考えながらの発行、だったと思います。

議会だより編集委員会の構成も変わり、12年前からずっと編集に携わっている私が委員長に選出されました。新体制となっても先輩がたの教えに沿って、より一層、皆様に読み易い紙面で届けられるよう頑張ります。

(矢本和久)